

佐久間 均 実行委員長のあいさつ

皆さん、こんにちは。

本日は大変暑い中をご来場いただきまして誠に有難うございます

この平和フェスタも今年で 20 回目の開催になります。これも皆様の暖かいご支援とご協力の賜物であり、重ねて感謝いたします。



今回のテーマは、「笑顔ひろがれ、命かがやけ！ 核兵器も戦争もない未来を子どもたちに」です。笑顔が広がって行くイメージはしやすいと思います。苦しかったり、悲しかったり、辛いことがあっても笑顔を忘れることなく、周りにもどんどん広がって行けたら嬉しいですね。

では、命が輝くとはどういうことなのでしょう？

時々、耳にする言葉ですが、ちょっと漠然として具体的にはイメージしにくいかもしれません。命の輝く時とは、例えば何か自分のしたいことなどに夢中になっている時、夢中と言えど誰かに恋をしたり、また、何か目標を立て、ゴールを目指して向かっているとき、そしてそれをやり遂げた時はなおさら輝くでしょう。何か嬉しいこと、とても喜ばしいことがあった時も同じだと思います。それから人や物、いろいろなことに感謝出来ると命が輝くそうです。小さなこと、当たり前と思っていることなどにも感謝できるといいですね。

ただ、同じ地球上でも、例えばウクライナや中東のガザに住む人たちはどうでしょうか？

毎日、いつ飛んでくるかわからないミサイルに怯えた状況では、笑顔も広がらないし、心配と不安で夜も眠れない生活の中では命も輝きを失ってしまいます。

そこへ行くと、日本は戦後 80 年になりますが、平和憲法のお蔭もあり、ミサイルも飛んできていないし、平和な毎日が続いていることに深く感謝したいと思います。

笑顔も、輝く命も、安心安全な毎日の基盤の上に成り立つものです。

今日の講演プログラムでもあります「核と人類は共存できない」というお話も参考にしながら、核兵器や戦争のない平和な日常がこれからも維持できるようにみんなで知恵を絞りあって、力を合わせて参りましょう。

それでは最後まで、どうぞごゆっくりお過ごしください。